

## 高病原性鳥インフルエンザの発生に備え万全の準備

今シーズン、秋田県、鹿児島県、兵庫県、熊本県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザが発生し、鹿児島県、宮崎県では野鳥の糞などからウイルスが検出されており、全国的に予断を許さない状況が続いています。

今回、府内で高病原性鳥インフルエンザが発生した場合に備えて、当センターにおける初動対応の確認とセンター内で備蓄する消毒ポイント用の動力噴霧器の機器点検を行いました。

当センターでは鶏も飼養しており、警戒感を持って発生防止対策を徹底するとともに、府内の防疫資材備蓄基地として万全の準備を行っています。



動力噴霧器の作動状況を点検

畜産センター